

## ■自己紹介

氏名：田代 大喜 (タシロ タイキ)

所属：北九州市立大学 国際環境工学部 情報メディア工学科 4年

担当教官：山崎進

進路：北九州市立大学大学院へ進学を希望

## ■現状

現在、ゼミで製品系列開発について勉強をしています。勉強が進むにつれて、製品系列開発はこれからの時代にとっても有益であると考えようになりました。その理由は、プラットフォームの再利用をすることによって、無駄な開発をすることなく、必要な部分のみ開発をするので、開発資源を最小限に抑えることができ、自然環境保護にもつながると思ったからです。

## ■問題点

本で製品系列開発について学んだだけでは、QCD向上をもたらすことができる夢のような開発のように思いました。しかし、現実的に本当にそうなのかという疑問も同時に抱くようになりました。そこで、現状として製品系列開発はどの程度の有用性があり、また、どういった点に問題があるのかを知る必要があると思いました。

## ■計画

これから卒業論文に着手するにあたって、製品系列開発を研究対象の候補として考えていこうと思います。しかし、着眼点をどこに置くかを見極めなければなりません。そこで、SS2009の中で、製品系列開発について産がどのような問題点を抱え、学は何を期待し、また、学が産に何に貢献できるかを見極め、卒論のテーマ決定のヒントを得たいと思っています。

## ■SS2009に参加するにあたって

このような技術者が集結して行われるイベントに参加するのは初めてなので、どういった雰囲気なのか、どういった姿勢で参加すべきなのか、イベントに参加することで得られる一番のメリットは何か、ディスカッションではどのように議論が展開されていくのか等、基本的なことをしっかりと学びたいと思います。

また、修士での研究も見越して、この先、どういった方向で研究を進めていくべきか、どんなことを念頭に置いて研究に取り組むべきか、どんな研究がこれからの時代に求められているのかを学びたいと思います。